

2008～2009 東日本区
ユース事業計画

08 - 09 東日本区ユース事業主任
東京江東クラブ 篠田 秀樹

基本方針

ユース事業は、次世代を担うユース（若者）を育て、ワイズの活動を理解してもらい、ワイズの活動に参画してもらう事業です。いつまでも自分だけは若いと思っても実際はそうはいきません。後輩を育てることはワイズメンとして重要な仕事です。そうすることで、新しい発想、若い考えや力を得ることができ、今までと違う一歩が踏み出せるのです。

そのためにはユースをしっかりと育てることが大切です。若い人材の育成もある程度時間をかけ、共に活動し、フォローして行かなければなりません。ですがワイズメン個人がやるにも限界があります。クラブとして、部として、そして区として、ユースのために何ができるか？何をすべきか？を共に考え、行動しましょう。

今期は今まであまりユースと関わり合いのなかったクラブや、ワイズメン一人一人への働きかけの強化を中心に、ユース活動のより一層の充実を目指して展開して参りたいと思います。

今期の主な活動内容

1. ユースコンボケーション

- デンマーク国際大会（2008年）への派遣（含事前教育）
- スリランカ・アジア大会（2009年）の準備（応募等）

2. ユースボランティア・リーダーズフォーラム（YVLF）

- 第21回（2008年）の開催
- 第22回（2009年）の準備

3. 2010年横浜国際大会に向けて

- 各クラブやYMCAの行事に参加したユースやリーダーのフォロー
- ユースコンボケーション、ユースボランティア・リーダーズフォーラムに参加したユースとの関係強化
- ユースが仲間を呼びやすい体制確立へのバックアップ
- ユースが義務ではなく、自ら参加したい！と思うプログラムの模索

4. 新ユースクラブ設立と既存ユースクラブへの支援

5. プルリング収集・・・今期から東日本区の事業となった同事業の定着と広報

6. Y E E P ・ S T E P への積極的な関与

派遣・・・海外に安心してお子さん・お孫さんを送り出せる素晴らしい制度を、ワイズメンが理解し活用するのは勿論ですが、この制度をPRすることで、EMCに繋げていきたいと思います。またIBC未締結のクラブがIBCを考えるきっかけになれば素晴らしいと思います。

受入・・・同じワイズメンのご家族の受け入れです。皆様のご協力をお願いします。また一

部の方に過度な負担がかかることを避けたいと思います。

7. メールマガジン『Y S - Y M C A - N E W S』の定期的な発行と内容の充実

表彰規定

今年度の表彰規定を原則踏襲します。

1. Y I A 優秀賞・・・ユースクラブの設立等への寄与、関与
2. Y I A 推進賞・・・既存ユースユースクラブへの積極的な支援、各コンボケーションへの貢献
3. Y I A 支援賞・・・ プルリング収集

収集した全クラブ 表彰掲載は重量順

ロースター広告掲載賞・・・新規

掲載した全クラブ 表彰掲載は掲載ページ数順

今期の重点項目

1. Y M C A との協働
 - 現役リーダー、O B & O G への働きかけ
 - 各行事、事業での連携・連帯
 - 各フォーラムを通して、若手育成へワイズも関わる
 - リーダーのワイズ行事への積極的な参加のために、スタッフとの関係を蜜にする！
 - 4月に東京 Y M C A が開催した「ユースジャンボリー」を今後活かしていく
2. ユースとの積極的な関わり合いを持つ工夫
 - リーダー以外のユースとの接点を模索
 - ユースの参加する新規事業・行事の展開・バックアップと既存プログラムの見直し
 - 各クラブへの的確な広報と参加・協力依頼
3. 各フォーラムに参加したユースのフォロー 卓話者としての招聘等
4. ユースのわかりづらい部分をわかりやすく広報
 - ユースニュースの発行（予定）
 - クラブ内にユース担当者を選定して頂き、各クラブの活動との関わりを考える
6. ロースターの広告全クラブ掲載
 - この広告費がユースボランティア・リーダーズフォーラムの資金の一部となります
 - 今期が無理なクラブは来期の予算取りをお願いします
7. Y E E P、S T E P の活用・展開と受入協力体制の確立
 - 一部の方への負担の軽減
 - 所属 Y M C A を通じて外部の方への広報・・・E M C に繋げたい！
8. ユース向けメルマガの充実と活用範囲の拡大
9. プルリングの収集の積極的展開とその方針を固める